

「まなびの広場」は那須教育事務所ホームページに掲載されます。  
http://www.pref.tochigi.lg.jp/m56/system/desaki/desaki/nasu-kyouiku01.html

毎月第3日曜日は「家庭の日」

## 大田原市文化財マップ

大田原市生涯学習課ではこの度、文化財マップを作成しました。

三市町村合併後、市内に点在する文化財を一目でわかる資料がなかったことから、所在地を一目で確認でき、文化財を身近に感じることのできる資料を作ることを目的に、文化財マップを作成したものです。

文化財マップは、折り畳み式A4サイズで、大田原市の地図上に市内の文化財所在地が記されています。裏面には、大田原市文化財保護審議会委員が選定した国指定文化財那須国造碑(なすのくにのみやつこのひ)をはじめとする、国指定文化財・県指定文化財・市指定文化財40点を写真付で紹介しています。

文化財マップは、市内の自治会加入世帯に配布したほか、市の公共施設等で無料で配布しています。



## 地域とふれあった大島小の宿泊学習

那須町立大島小学校では、6月1日(水)から3日間、3~5年生までの児童37名が、校内での宿泊学習に参加しました。

1日目は、大工さんでもあるPTA会長を講師に、お箸やお皿など竹の食器作りを行い、それを野外炊飯で使用しました。夜は近所の家のお風呂を借りる「もらい湯」を体験し、お礼に肩もみをするなどその家の方々とふれあいました。

2日目の午前は、地元の高齢者を講師に、地域の文化財などを探索し、身近な歴史に親しみました。午後は、地元在住の元理科の教員を講師に、空気砲や風船ロケットを作り「科学遊び」を行いました。

最終日にも、地元の方を講師に手打ちうどん作りに挑戦しました。児童が手作りしたうどんは、「もらい湯」を提供してくれた家にお礼の気持ちを込めてお裾分けをしました。

この宿泊学習は、子どもたち自身が郷土を知り、郷土に親しみ、郷土の絆を実感し、地域の温かさに触れたため、もりのある2泊3日となりました。



## この本よんでみて!コンテスト

みなさん、那須塩原市図書館で行われている「この本よんでみて!コンテスト」をご存じですか。

これは、小中学校の授業で取り組んでいる「本の帯」「本の紹介カード」作りを、児童・生徒の読書普及に反映させようと実施されているものです。小学生は「本の帯」「本の紹介カード」中学生は「本の紹介カード」の部門があり、入賞した作品は複製品を製作して、図書館で本と一緒に展示・貸出をします。

このコンテストが、今年度も秋に実施される予定です。この梅雨の時期、家族で図書館を利用し、「本の帯」や「本の紹介カード」作りに取り組んでみるのはいかがでしょうか。秋までに作品をため、これはという一押し作品を応募してみてください。

家族で取り組み、コミュニケーションが深まること間違いなしです。読み二ヶーション始めてみては?



## ホームページに4コマ漫画が新登場!

那須教育事務所ふれあい学習課のホームページに、「フレフレ!子育て相談室」が新設され、更に内容が充実しました。

このコーナーの目玉は、田代充社会教育主事の力作「子育て4コマ漫画」で、楽しくそして気軽に、家庭教育について学ぶことができます。

こんなことを「聞いてみたいけど」「教えて欲しいけど」など、子育ての中でのちょっとした悩み、そして忙しくて周りになかなか相談できない方の「けど」に少しでもお答えしたいと考えて作られたコーナーです。

また、子育て中の方に役立つ情報を集めた「那須地区の子育て情報」についても、今後掲載していく予定です。

ぜひ、一度御覧ください。そして、御感想や御意見をふれあい学習課までお寄せください。

※「那須教育事務所のホームページ」で検索。  
ふれあい学習課「家庭教育ほっと情報局」へお進みください。

